

◆ 今週のコメント

- レジオネラ症(肺炎型)の報告が1例(男性, 50歳代)あり, 症状は呼吸困難, 下痢, 肺炎です。推定感染地域は国内で, 感染経路は不明です。レジオネラ肺炎は, 乳幼児や高齢者, 闘病中で抵抗力が低下している人が発病しやすく, 健康人でも疲労等で体力が落ちている時に発病することがあるため, 注意が必要です。
- 播種性クリプトコックス症の報告が1例(男性, 60歳代)あり, 症状は発熱, 意識障害, 胸部異常陰影です。推定感染地域は国内で, 推定感染原因は免疫不全です。平成26年9月19日に五類感染症(全数把握感染症)に追加されて以降, 初めての報告となっています。
- バンコマイシン耐性腸球菌感染症の報告が1例(男性, 70歳代)あり, 症状は腹膜炎です。推定感染地域は国内で, 推定感染経路は経口感染です。本年初めての報告となっています。

◆ 今週のトピックス: <伝染性紅斑>

伝染性紅斑の定点あたり報告数は0.32(13例)で, 前週 0.15(6例)より増加しており, 過去5年の同時期と比較して最も多い報告数となっています。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- 四類:レジオネラ症(肺炎型) 1例【1月以降の累積報告数 7例】
- 五類:播種性クリプトコックス症 1例【1月以降の累積報告数 1例】
- 五類:バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 1例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	1. 85	126
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	6. 32	259
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1. 27	52
	③ 手足口病	0. 51	21
	④ 伝染性紅斑	0. 32	13
	⑤ 突発性発しん	0. 22	9
眼科	流行性角結膜炎	0. 30	3

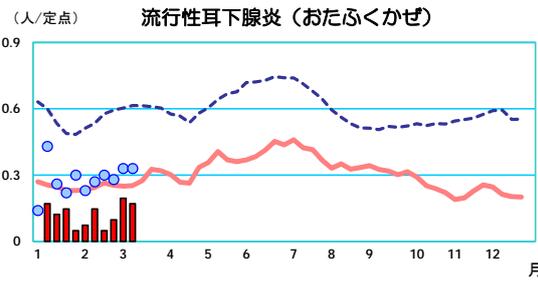
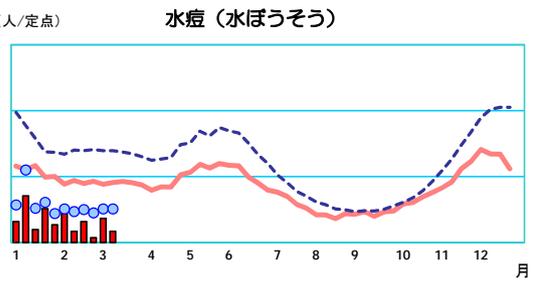
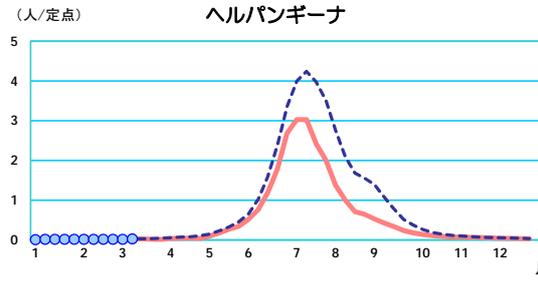
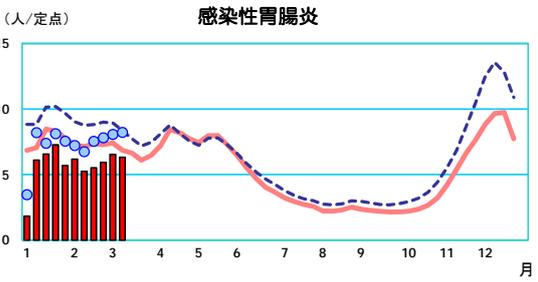
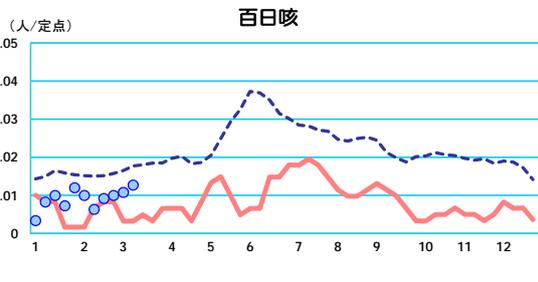
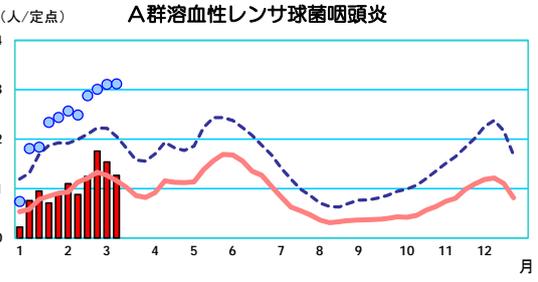
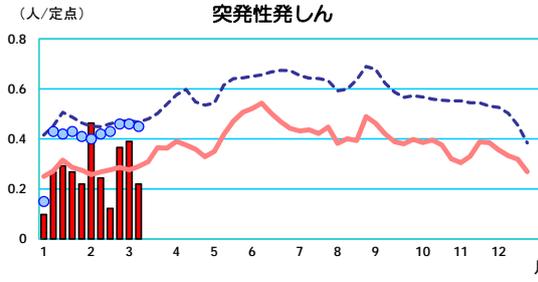
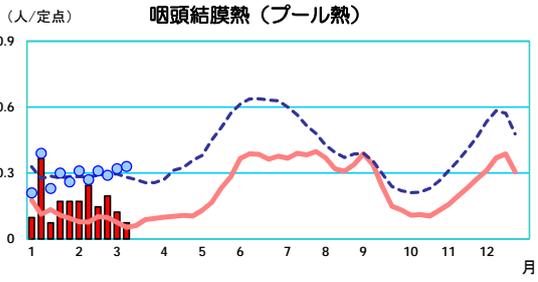
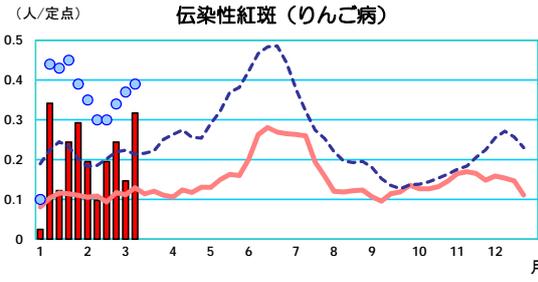
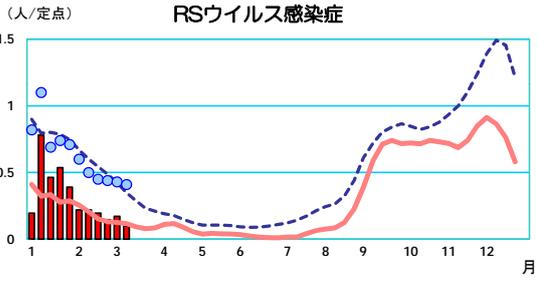
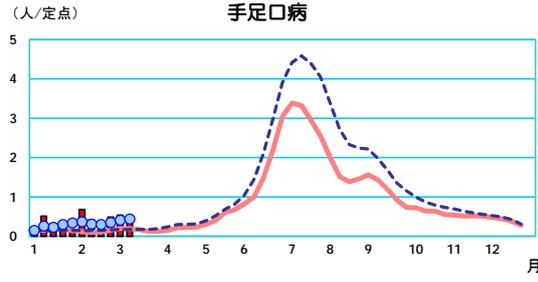
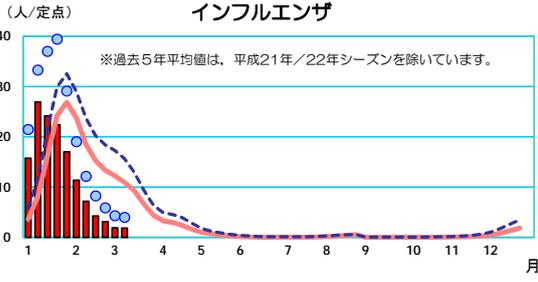
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <伝染性紅斑>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注)京都市のデータは, 平成27年3月19日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成27年）



第11週(3月9日～3月15日)トピックス: <伝染性紅斑>

京都市の発生動向

伝染性紅斑の定点あたり報告数は0.32(13例)で、前週 0.15(6例)より増加しており、過去5年の同時期と比較して最も多い報告数となっています。感染症法に基づく調査が開始された平成11年以降、流行のピークが高く、比較的大きな流行となったのは、平成13～14年、平成18～19年、平成22～23年であり、4～5年ごとの周期で報告数が多くなっています。例年、年の初めから7月上旬にかけて増加する傾向にあることや前回の流行が平成23年であったことから、今後の発生動向に注意が必要です。

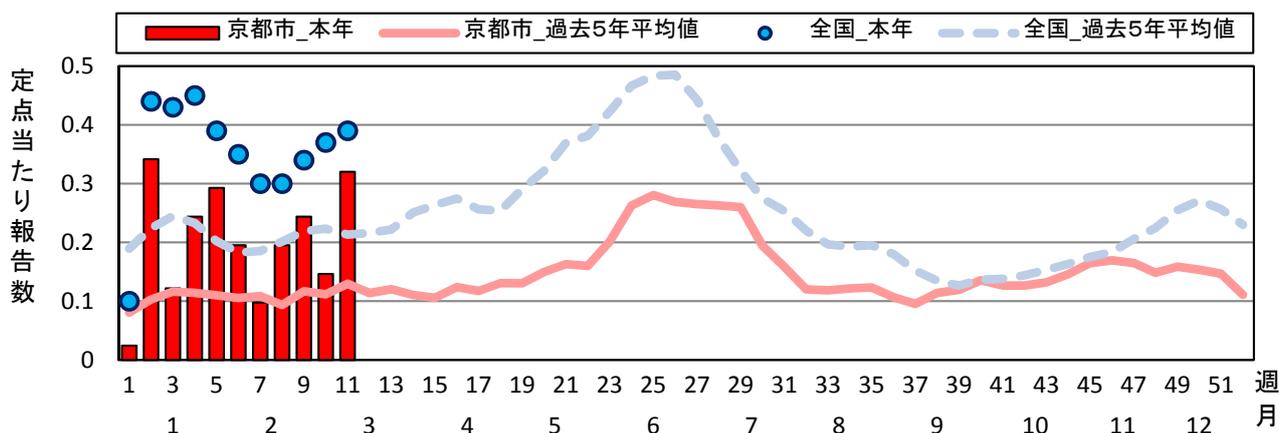
感染経路と症状

本疾患は、患者の咳やくしゃみなどのしぶきによる飛沫あるいは接触によって感染し、両頬にりんごのような紅い発疹が現れ、続いて手足にも発疹がみられます。5歳前後の小児に多く、ほとんどは軽症ですが、成人では関節炎症状がでることもあります。

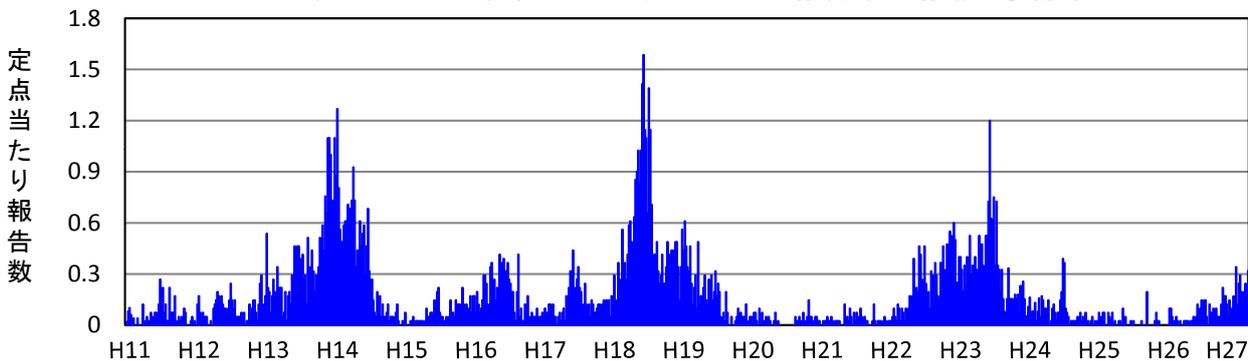
予防

予防接種はありませんので、日頃から一般的な感染予防対策(手洗い、うがい、せきエチケット等)を心がけることが大切です。また、妊婦が感染すると、胎児の異常や流産を起こす可能性があるため、伝染性紅斑の流行期には、妊婦はかぜ症状の人に近付かないように注意してください。

京都市及び全国の定点あたり報告数の推移



平成11年～平成27年第11週の定点あたり報告数の推移(京都市)



流行ピーク時の定点あたり報告数と前回ピーク時からの期間

ピーク年週	平成14年 第4週	平成18年 第26週	平成23年 第25週	今週 (平成27年第11週)
定点あたり報告数	1.27	1.59	1.2	0.32
前回ピークからの期間(週)	239	230	260	194

T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第11週

疾病,行政区別報告数

平成27年3月9日～平成27年3月15日

データ入手日:平成27年3月19日

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	15	-	1	3	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
上京	5	-	-	2	5	-	2	2	-	-	-	1	-	-						
左京	20	2	-	14	36	1	4	-	-	-	-	1	-	-						
中京	3	2	-	-	9	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
東山	6	-	-	1	28	-	-	-	-	-	-	1								
山科	8	-	-	4	5	3	-	1	2	-	-	1	-	1						
下京	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
南	17	-	-	2	20	-	-	3	1	-	1	-								
右京	10	-	1	9	50	2	6	2	-	-	-	1	-	1						
伏見	22	-	-	8	54	1	4	2	6	-	-	2	-	-						
西京	19	-	1	9	41	-	3	3	-	-	-	-	-	-						
京都市計	126	4	3	52	259	7	21	13	9	-	1	7	-	3	-	-	-	-	-	-

性,疾病,保健所別定点当たり報告数

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	2.14	-	0.25	0.75	2.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
上京	1.00	-	-	0.67	1.67	-	0.67	0.67	-	-	-	0.33	-	-						
左京	2.86	0.50	-	3.50	9.00	0.25	1.00	-	-	-	-	0.25	-	-						
中京	0.60	0.67	-	-	3.00	-	0.67	-	-	-	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-
東山	2.00	-	-	0.50	14.00	-	-	-	-	-	-	0.50								
山科	1.14	-	-	1.00	1.25	0.75	-	0.25	0.50	-	-	0.25	-	1.00						
下京	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
南	3.40	-	-	0.67	6.67	-	-	1.00	0.33	-	0.33	-								
右京	1.25	-	0.20	1.80	10.00	0.40	1.20	0.40	-	-	-	0.20	-	1.00						
伏見	2.00	-	-	1.14	7.71	0.14	0.57	0.29	0.86	-	-	0.29	-	-						
西京	2.71	-	0.25	2.25	10.25	-	0.75	0.75	-	-	-	-	-	-						
京都市計	1.85	0.10	0.07	1.27	6.32	0.17	0.51	0.32	0.22	-	0.02	0.17	-	0.30	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第11週

年齢階級, 疾病別報告数

平成27年3月9日～平成27年3月15日

データ入手日:平成27年3月19日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	126	-	1	5	5	5	4	5	4	4	4	6	27	5	8	12	10	9	6	3	3
RSウイルス感染症		4	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		3	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		52	-	-	1	4	2	9	10	3	5	3	2	8	-	5	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		259	-	10	35	23	16	28	27	18	14	11	9	33	7	28	-	-	-	-	-	-
水痘		7	-	-	-	2	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	21	-	1	3	5	7	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		13	-	-	-	-	1	3	2	2	1	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		9	-	4	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		7	-	-	-	-	-	-	2	-	2	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

性,年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	1.85	-	0.01	0.07	0.07	0.07	0.06	0.07	0.06	0.06	0.06	0.09	0.40	0.07	0.12	0.18	0.15	0.13	0.09	0.04	0.04
RSウイルス感染症		0.10	0.02	0.05	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.07	-	-	-	0.02	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.27	-	-	0.02	0.10	0.05	0.22	0.24	0.07	0.12	0.07	0.05	0.20	-	0.12	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		6.32	-	0.24	0.85	0.56	0.39	0.68	0.66	0.44	0.34	0.27	0.22	0.80	0.17	0.68	-	-	-	-	-	-
水痘		0.17	-	-	-	0.05	0.02	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	0.51	-	0.02	0.07	0.12	0.17	0.07	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		0.32	-	-	-	-	0.02	0.07	0.05	0.05	0.02	0.05	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.22	-	0.10	0.10	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.02	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.17	-	-	-	-	-	-	0.05	-	0.05	0.02	-	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	0.30	-	-	-	-	0.10	-	-	-	-	-	-	0.10	-	0.10	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第11週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成27年3月19日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ(※1)	773	487	290	212	129	126
RSウイルス感染症	9	9	8	6	7	4
咽頭結膜熱	7	10	6	8	5	3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	45	36	51	72	63	52
感染性胃腸炎	253	215	226	243	268	259
水痘	18	7	13	3	15	7
手足口病	28	17	8	20	22	21
伝染性紅斑	8	4	8	10	6	13
突発性発しん	19	10	5	15	16	9
百日咳	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	3	1	1	-	-	1
流行性耳下腺炎	3	6	2	4	8	7
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	5	3	-	1	-	3
細菌性髄膜炎(※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	1	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-
合計	1,172	805	618	594	539	505

性,週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ(※1)	11.37	7.16	4.26	3.12	1.90	1.85
RSウイルス感染症	0.22	0.22	0.20	0.15	0.17	0.10
咽頭結膜熱	0.17	0.24	0.15	0.20	0.12	0.07
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.10	0.88	1.24	1.76	1.54	1.27
感染性胃腸炎	6.17	5.24	5.51	5.93	6.54	6.32
水痘	0.44	0.17	0.32	0.07	0.37	0.17
手足口病	0.68	0.41	0.20	0.49	0.54	0.51
伝染性紅斑	0.20	0.10	0.20	0.24	0.15	0.32
突発性発しん	0.46	0.24	0.12	0.37	0.39	0.22
百日咳	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	0.07	0.02	0.02	-	-	0.02
流行性耳下腺炎	0.07	0.15	0.05	0.10	0.20	0.17
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.50	0.30	-	0.10	-	0.30
細菌性髄膜炎(※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	1.00	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-
合計	22.45	15.14	12.26	12.51	11.90	11.32

※1 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 オウム病を除く。

※4 病原体がロタウイルスであるものに限る。